

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成26年12月18日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670300534
法人名	医療法人 おさしお会
事業所名	グループホーム かたらい
所在地	鹿児島県鹿屋市笠之原町49番22号 (電話) 0994-43-2195
自己評価作成日	平成26年11月14日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成26年12月9日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は、母体である医療法人が隣接しており、病状の変化等が見られた場合には早期対応が可能であり、医療面でも安心して生活が営む事が出来る。また災害時には同医療機関と密に連携を図り、応援などの協力体制も整っている。毎月災害時を想定した避難訓練も行っており、職員や利用者様にも周知する事により、危機管理対策に事業所全体で取り組んでいる。

当事業所の理念に基づき、利用者様一人ひとりの人権を尊重し、利用者様の想いを組み取れるケアに取り組んでおり、馴染みの関係を築き毎日笑顔で過ごせる様に努めている。

利用者様と共に季節の花を植えたり、裏庭の菜園にてさまざまな野菜を育て、収穫や食べる喜びを味わったり、ホールには利用者様の手作りされた季節を感じさせる作品を展示して季節感を事業所全体で感じて頂ける様な支援を行っている。また地域の方々との交流で、町内会のイベントに参加させて頂いたり、避難訓練に参加して頂き、開かれた事業所作りを目指しております。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- ・当事業所は母体医療機関と隣接し、医療連携体制が整っており定期的な受診や緊急時の対応、看護師の配置なども整い、利用者や家族にとって安心できる環境にある。
- ・周辺には消防署や駐在所・公民館・大型店舗・コンビニエンスストア・飲食店があり利便性に富んでいる。
- ・散歩や買い物の際には地域住民と挨拶や会話を交わし、野菜や果物の差入れ等がある。
- ・地域との交流を積極的に行い敬老会や花見などに参加して地域との交流を行っている。
- ・災害対策として、定期的に消防署立会いの避難訓練と毎月の職員当番制での自主の避難訓練を実施している。
- ・利用者と職員と一緒に季節の花を植えたり菜園の野菜作りをしたりして、喜びなどのある日々を過ごせるように支援している。
- ・管理者は話しやすい環境を整えて職員の意見や提案を積極的に反映させている。職員間のコミュニケーションもよく、家族からも信頼されている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	地域密着型のサービスの意義を職員全員が理解し、その人らしい生活を守り、寄り添うケアを理念として掲げ実践している。	地域との関連性を重視した理念で、ホールに掲示し、申し送りやミーティング等で話し合い具体的なケアに繋がるように、理念の共有と実践を図っている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会の花見や敬老会には毎年参加させて頂き、交流を深めている。近隣の方々は避難訓練にも参加して下さり、季節の野菜や果物を頂いたり交流させて頂いている。	花見や敬老会など地域の行事に積極的に参加し、散歩の際には挨拶を交わしたり、野菜や果物・花などの差し入れがある。クリスマス会など事業所の行事に地域婦人部の参加もある。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	交流の成果もあり、近くを通られる時には挨拶や声も掛けて下さり、事業所の行事には地域の方々も参加して下さる。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	毎月のかたらい便りを見て頂き、利用者様の状況や活動等をお知らせしている。委員の方々からは感想やアドバイスを頂き、サービスの向上に活かしている。	会議は定期的開催している。事業所の状況や外部評価の報告を行って意見交換を行い、助言や提案があり、具体的な改善に繋がっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	<p>運営推進会議の日にかたらい便りをお渡しし、日常の様子や取り組みをお伝え、事故や火災防止対策等のアドバイスを頂いている。</p>	<p>市担当者とは認定更新の機会や困難事例の情報を交換してアドバイスを貰っている。運営推進会議やホーム行事に参加してもらい協力関係ができています。生活保護担当者とは、細かに連携を図っている。感染症対策の助言やキャラバンメイトの徘徊模擬訓練の参加紹介など協力関係が築かれている。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>事業所が道路に面している為、ご家族の了承を頂き、暗証番号式の鍵を使用しているが、日中は解放センサーや職員で対応し安全面に配慮している。職員間では勉強会を開催し、拘束しない取り組みを検討している。</p>	<p>かたらい会議や勉強会を通じ、精神的拘束になる言葉使いには特に配慮して、身体拘束のないケアの実践に取り組んでいる。昼間の玄関の施錠はせずに職員間の連携で自由な暮らしを支援している。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>かたらい会議や合同勉強会を開催し、虐待について学び日々のケアを振り返り、見過ごさない様注意を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>かたらい会議の中で勉強会を開催したり、研修会に参加し研修会の内容を報告し、話し合い共有し、職員に意識づけを行っている。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約の締結・解約又は改定等の際は、同医療機関相談員と2人で面会し説明を行い、理解・納得して頂ける様に努めている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>面会簿に要望・希望欄を設け、面会時には職員全員で声を掛け、何でも話せる雰囲気作りに心掛けている。運営推進会議等で、ご家族の意見を反映出来る様に取り組んでいる。</p>	<p>利用者とは日頃から何でも話せる雰囲気作りに留意し思いを聞いている。家族からは面会や行事参加時にホームの現状報告や意見交換を行ない家族の思いや意見がでやすいようにしている。申し送りノートなどに家族の面会時における希望や要望等を書いて職員で共有化している。意見箱も設置している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映  代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	毎月のかたらい会議の中で、職員が日頃気付いた点や要望を話し合い、上司に報告し職員の処遇改善に努めている。	管理者は日頃から職員とコミュニケーションを図り、ミーティングや毎月の「かたらい会議」で職員の意見や提案を聞く機会を設けその反映を図るよう心がけている。記録帳類でも意見を把握している。	
12		○就業環境の整備  代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	職員一人ひとりの状況の把握に努め、技術・能力の向上を目指して行く様努めている。		
13		○職員を育てる取り組み  代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員全員が研修を受けられる様に計画を立て、各自のスキルアップにつながる様に進めている。		
14		○同業者との交流を通じた向上  代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同系列に、3つのグループホームがあり、2ヶ月に1回の会議や、他のグループホームの運営推進会議に参加させて頂き、意見交換や情報交換を行い、より良いケアの取り組みやサービスの向上に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入所前のアセスメント時、病歴や生活歴を聞き取り、本人の意向や要望を確認し、職員にアセスメント表等により周知させ、安心した生活を送れる様に努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入所前のアセスメント時、本人の要望と共にご家族の想いに耳を傾け、不安な事に対する回答を早く届け、安心して頂ける様努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	初期面談時、何を必要としているかのかを見極め、福祉用具の購入時は業者との間に入り、アドバイスしたりしている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	人生の先輩である事を常に念頭に入れ、尊敬し寄り添い、共に生活する事を大切にしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	毎月のかたらい便りを通して、生活の様子を細かくお知らせして、家族と共に幸せを願い、叶える様に努力する。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	面会時は居室でゆっくりと過ごして頂いている。要望等に対しては出来る限り応え、希望を叶えている。	家族からの情報を聞き、行きつけの商店での買い物や理美容院の利用・一時帰宅・墓参などに、家族の協力を得て支援している。電話や手紙の取次ぎなども行っている。地域の友人が野菜などを持ってきたり、知人・親せきなど馴染みの方の面会もあり、関係が継続するように支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	仲のいい人同士、揉め事が起こらない人同士、同じテーブルに座って頂き、トラブルがない様、仲良く過ごして頂ける様に配慮する。レクリエーション等を通してお互いに支え合える環境作りに努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	医療機関へ入院された方や、他の施設に移動された方の来訪をしている。家族から相談があった場合には、親身になって相談に応じている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者の訴えやケアプランの見直し時に、希望や意向を伺ったり、訴えが困難な方は、生活の様子を職員間で話し合い、本人本位のケアにつながる様に努めている。	本人や家族の思いや意向を把握し、日々の出来事を連絡ノートに記録して職員で話し合い、思いや意向の把握に努めている。意思疎通が困難な場合は家族や馴染みの人達から情報収集し、家族と話し合い把握している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入所前のアセスメント時、生活歴を聞き取り、入所されてからも些細な会話等から、状況把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	活動チェック表を付けて、出来る事の把握に努めている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	ケアプランの見直し時、サービス担当者会議で、本人・家族の意向を聞き取り、担当者を含めた話し合いにより、より良い介護計画作成に努めている。	本人や家族、その他必要な関係者の意向を確認し、担当者会議で話し合い、個々に応じた介護計画を作成している。記録や報告等で毎月モニタリングを実施し、6ヶ月毎に見直している。状況が変化した時は現状に即した介護計画を作成している。	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日経過記録として、その日の担当者が記入し、全職員で情報の共有に努めている。また、朝のミーティングや連絡帳等も活用している。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	その時に必要なサービスを見極め、柔軟に対応出来る様に取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	ご家族への連絡を密にし、本人の心身の支えになる様に、又、地域住民の方々との交流会も計画し、暮らしを楽しめる様に支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	同敷地内の病院がかかりつけ医なので、定期的受診や緊急時の受診にもすぐに対応する事が出来、本人様やご家族共に、安心して頂ける環境にある。	本人や家族の希望するかかりつけ医が同一敷地内にある医療機関で24時間の医療連携体制が整っており、緊急時対応や定期的な受診をしている。専門医などの受診するときは家族の協力を得ているが、ホームで支援する場合もある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>バイタル異常者や体調不良者等は、すぐに連絡しDrに報告し指示を頂いている。転倒等があった場合でも、隣接の医療機関を受診し、検査等して頂いている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>情報交換や相談に努め、隣接の医療機関では、ナースやDrと情報交換し、安心して治療して頂ける様、関係作りに努めている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>重度化した場合には、隣接の医療機関のDrに相談し、利用者の今後について話し合いの場を持ち、入所時に終末期の対応について説明している。また、同グループの施設との連携についても説明している。</p>	<p>重度化や終末期に際して、看取り指針を本人や家族に説明し、同意を得ている。状況変化に伴い本人や家族の意向を確認し、母体医療機関や同一法人の特別養護老人ホーム等との連携で対応できる体制もできている。終末期は様々な変化が起こりうる可能性がある為、主治医や家族ときめ細かな話し合いを行い段階的に対応している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>全職員に、普通救命講習を受講させている。緊急時には隣接の医療機関との連携により、早期に対応出来る様に体制を整えている。</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>毎月、全職員が順番に担当となり、訓練をしている。年1回は、消防署立会の訓練も実施し、近隣の方々の応援も頂いている。</p>	<p>年1回消防署立会いのもとで、夜間想定訓練と毎月自主訓練を実施している。スプリンクラーも設置され防災設備もなされている。近隣の住民も参加してもらい協力体制もできている。自動通報システムなど防災設備や災害時の食品や水などの備蓄がされている。居室の入口に2枚の花の絵が貼ってあり、紐を引っ張ると避難済と書かれた文字が出てくる工夫もある。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人ひとりを良く知り、その時々のお気持ちを理解する事に努め、その方に合った優しい声掛けが出来る様にしている。	日々のケアの中で、人格やプライバシーを損ねず、人としての尊厳を保てる言葉かけや対応に留意し、トイレ誘導等をしている。個人記録等は個人情報に配慮し細心の注意をしている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	その方の思いや希望をしっかりと、じっくり聞く事に努め、良い方向へ自己決定出来る様にしている。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一日の流れに沿って生活をさせているが、その時々のお気分や体調を一人ひとり把握する事で、その方の希望に応じられる様にしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	衣類等の購入希望があった場合には同行し、買い物を楽しんで頂いたり、訪問理容を利用し、髪をカットしたりして支援している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	旬の食材を多く活用したり、料理の下ごしらえや保存食等、手伝いを頂いている。体調を見ながら、下膳やお茶碗を職員と一緒に洗って頂いている。	栄養士からの献立のアドバイスを受け、旬の食材や利用者の希望に添った献立を作成し、食事形態も工夫している。利用者個々人の力を活かし、筍の皮むきや菜園で採れた野菜などの下ごしらえ・下膳・茶碗洗いなど、職員と一緒にやっている。誕生会やおやつ作りなど食事が楽しみなものになるよう工夫している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日の食事摂取量や水分量をチェックし、健康状態の把握に努めている。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、口腔ケアを促し、個々の能力に応じた支援を行い、清潔保持に努めている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄の自立困難な方は、排泄チェック表にて排泄パターンを把握し、排泄の失敗をなるべく少なくし、自立支援を行っている。	一人ひとりの排泄パターンや習慣を把握して、排泄チェック表に記録し、尿意の間隔を把握して昼間はできるだけ失敗しないように、自立困難な方は職員がやさしく言葉かけをしてトイレ誘導し自立支援に向けて取り組んでいる。オムツを減らす取り組みと排泄の自立を支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	食事は野菜類を多くし、運動や腹部マッサージ、水分補給を促しながら便通を整えるが、それでも便秘がちな方には下剤で調整し、便秘予防に取り組んでいる。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	入浴は、曜日を決めて対応しているが、個々のプライバシーを守り、気持ち良くゆっくり入れる様にしている。希望時や汚染時等は、すぐに対応出来る体制を整えている。	入浴は基本的に週3回で健康状態や希望を聞いて本人の意思を確かめながら入浴支援をしている。入浴を拒む利用者には、清拭やシャワー浴、好みのシャンプーを使うなど、状況改善に努め個別対応をしている。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	常に利用者様の状態や体調を把握し、安心して休まれる様に、寝具調整や室温調整等、細めに支援している。		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	バイタル表をチェックし、内服支援をしている。スタッフ間での話し合いや医療機関への連絡等で、症状の変化を報告し確認に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		○役割、楽しみごとの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	畑仕事を得意とされている利用者様には、野菜作りを手伝って頂いたり教えて頂いたりしている。花好きな方は、花を買いに行ったり、依頼があれば注文を手伝っている。		
49	18	○日常的な外出支援  一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	季節の移り替わり等を、確かめて頂ける様、ホーム近辺を散歩したりドライブを実施している。普段は行けない様な場所では、一日遠足として家族会を計画し協力を得たり、地域行事にも参加している。	日常的には近隣の散歩をして、外気浴を楽しみ、近隣の人達と挨拶したり話しをしている。庭でのお茶会なども楽しんでいる。計画を立てて年1回は家族の協力を得て一日遠足を実施している。職員と一緒にドライブや買い物など楽しめる時間を作り、ホームに閉じこもらないように外出支援をしている。	
50		○お金の所持や使うことの支援  職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お小遣いを預かり、不足品や日用品を購入している。また必要な買い物や欲しい物があれば、一緒に買いに行ったり、行けない方の物は、すぐに対応している。		
51		○電話や手紙の支援  家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している	電話をしたいと希望された時には、いつでも支援している。また、本人が掛けられない方は、ご家族の方からの電話をお願いしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>玄関先や周りには、季節の花を植え、ホールの壁には四季を感じさせる貼り絵を、工夫しながら飾っている。</p>	<p>ホールは広く換気や採光に配慮し清潔で明るい。室温調整が行なわれ快適な環境になっている。不快感や混乱を招くようなこともなく過ごしやすい。玄関周囲には季節の花が植えてあり、壁には利用者の作品や行事の写真等を掲示し、ゆったりしたソファが置かれ、心地よく過ごせる配慮がされている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>居室には、使い慣れた装飾品や家族写真を貼って、居心地良く過ごせる様にしている。ホールでは、気の合った方同士が座れる様に工夫している。</p>	/	/
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>入所時、家にある使い慣れた物や道具等を持込んで頂き、本人の居心地の良い空間で生活をして頂いている</p>	<p>居室はベッドやタンス・エアコンが備え付けてある。家族と相談しながら自宅での生活の中で日常使ってきた物やテレビ・衣装ケース・時計・写真など、家族の思いが伝わるものが持ち込まれ、居心地よく過ごせるような工夫がしてある。</p>	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>残存能力を残して、出来るだけの事は協力をして頂き、安全で自立した生活が送れる様に工夫している。</p>		

## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない